

溶接金網を値上げ

ノブハラ
10月から1万5000円

溶接金網メーカーのノブハラ（本社・岡山県備前市、社長・延原巖氏）は10月1日付からワイヤメッシュ、スクリューメッシュの販売価格をトン当たり1万5千円分値上げする方針を打ち出した。

溶接金網業界では国内高炉・電炉の素材値上げ、輸入ロッド高値を受け、今春に一部溶接金網メーカーが値上げを表明。値戻し機運は一時高まったもののメーカー、流通間の競争や需要家からの値下げ要請で、足元は軟化している。

同社は独自開発した高強度溶接金網・スクリューメッシュの需要が順調推移。これまでメッシュ製品の値上げを打ち出していなかったが、西日本地区で新製品の市場浸透が急速に進んでおり、業界全体の底上げにつながる動きも必要と、取価是正に踏み切るに至った。

同社工場は岡山・岐阜・福岡の3カ所。本社工場近くに協力工場・Neoスクリューを持つ。西日本地区を中心に月間5千トを生産している。

鉄鋼

(3)